

NO.96  
2010.7月号



# yu information

ワイユー インフォメーション

|山|口|大|学|広|報|誌| <http://www.yamaguchi-u.ac.jp/yu/>



## Contents

**学長が語る 学びの環境** ..... 3

### 特集

**Talk about campus life ここが山大の魅力**

**共通教育の授業をのぞいてみよう！**

- 知の広場 -人と学問-、TOEIC 準備、キャリアと就職 ..... 6
- 歴史の中の動物、化学実験 A、  
Japanese Economics and Culture、生命倫理学 ..... 7

### 山大生の ON&OFF

- 人文学部1年 溝口明音／教育学部1年 橋口浩太 ..... 8
- 理学部1年 松山真未子／工学部1年 吉岡優一 ..... 9

### クラブ・サークルにはステキな出会いがいっぱい

- 弓道部、吹奏楽部、CAMゼミ ..... 10  
学生寮は大学のオアシス！
- よさこいやっさん !!、洞穴研究会、馬術部 ..... 11  
留学制度を活用しよう！

### キャンパス解体新書 うれしい！楽しい！おいしい！キャンパスの台所

- 吉田キャンパス・小串キャンパス ..... 12
- 常盤キャンパス ..... 13
- ご存じですか？ 山口大学オリジナルグッズのご紹介

「先生おじゃまします」研究室訪問 ..... 14

シゴトのコト [OB&OG Voice 先輩に聞きました] ..... 16

NEWS&TOPICS こちら山大情報局 ..... 18

やまだい歳時記



梅雨明けとともに、厳しい暑さがやってきました。サークル活動や学外活動には多くの新入生が加わり、元気いっぱい躍動する学生たちの姿が輝いています。また、学生支援センターによる就職活動支援の各種講座、学内合同企業説明会等が活発に開催され、厳しい環境を切り拓こうと多くの学生が熱心に参加しています。こうして前期が終わると、8月からはオープンキャンパス、AO入試出願、中国五大学学生競技大会夏季大会など、夏の大きな行事が続きます。

# 学長が語る 学びの境

大学生活の最大目的である専門的な勉強や研究を系統的・効果的に進めていくためには、その土台にもなる教養教育にも注目すべきでしょう。山口大学の教養教育にはどんな特色があるのでしょうか？

また、学生はもちろん保護者にとっても気がかりな「就職」に大きく関わるキャリア教育や就職支援体制のポイントも知りたいものです。それらについて、丸本卓哉学長に語っていただきました。



## 山口大学の共通（教養）教育の特色

共通教育は教養教育ともいい、専門科目を学ぶために前もって身につけたい基礎的な分野、そして、大学人としての素養を身に付ける分野を包含したものです。国立大学では、かつては教養学部で学んでいたのですが、1991年に法改正があり、その後教養学部は廃止となりました。ところが、改めて教養教育の重要性が見直され、中央教育審議会でも学士課程教育の充実が議論されるようになって、各大学で教養教育の再構築がされ始めたわけです。本学ではこうした動きに先駆けて約10年前から教養教育の充実に力を入れてきました。

その方策として、本学では全ての先生方に「専門教育にも教養教育にも携わる」という明確な自覚を求め、5、6年前からFD(Faculty Development)研修を受けることを義務・責任としてきました。授業の評価というのは難しいものなのですが、学生に評価させることに加えて、先生方にも自己評価していただき、次の授業への改善に繋げるフィードバックを行っている点が本学の特徴といえます。さらに、専門を同じく



する先生同士が互いの授業内容を検証・吟味し合うピアレビュー(Peer Review)も実施しています。FD研修では特にIT教育を重視し、全ての先生方がコンピュータを使いこなせるようにしています。その結果、どの先生も現代の学生に分かりやすい動画・映像を使った授業を行える態勢となっています。本学ではこのような取り組みに早々と着手し、おかげで10年前に比べると授業のレベルはかなり上がってきています。

## コースカリキュラムの導入でより系統的・効率的に学ぶ

また、コースカリキュラムをいち早く、おそらく日本で最初に導入したこと自慢です。大学に入学すると、学生は自分でカリキュラムを組みます。従来は複雑なカリキュラム体系から非常に苦心して科目を選んでいたわけですが、このコースカリキュラムの導入によって、それぞれの専門分野を学んでいくために必要な科目や学んでいく順番、その優先順位が一目でわかるようになりました。システムの確立には苦労しま

したが、より系統的で効果的な科目選択・カリキュラム作成ができるようになり、学生にもそして指導者である先生方にも大変役立っています。

大学は「教育・研究・社会貢献」の3つの使命を担っていますが、私はやはり教育、人材育成こそが大学の最大の使命だと考えていますので、教養教育の充実や教育環境の整備に意欲的に取り組んでいます。コースカリキュラムの早期導入はその一端というわけです。先生方にも「研究も大切ですが、ぜひ教育を重視し、さらに比重を傾けてください」と呼びかけています。

## 就職支援体制とキャリア教育について

国立大学の卒業生の就職も法人化以後は大学間の競争もあって厳しい状況になってきました。また、就職の方々は保護者の方々の時代とは違っています。学生は自分で企業を調べ、エントリーして面接に行く…というスタイルが主流です。

こうした流れの中で、一時期、大学卒

業後も就職しない若者、フリーター、ニートが増え、社会問題になりました。そこで大学としても就職活動を組織的に応援していくこと、ここで本学では法人化に先駆けて2003年に学生支援センターを開設し、その中に学生相談部、学生生活支援部と共に就職支援部を設置しました。就職支援部には担当教授をはじめ専門の相談員も配置し、プロの視点で就職活動をサポートしています。おかげで現在では企業説明会に300社以上が参加されるようになりました。

さらに、インターンシップも導入し、学生が最も自分に合った職種や企業を選択できるよう、職場体験をする機会を設けています。これは産官学共同、つまり行政や企業と一体となっての取り組みですね。

ニートやフリーターばかりが増えてしまっては社会の活力も低下しますから、中央教育審議会でも大学におけるキャリアデザインを重視しています。来春からは、大学の設置基準の中にキャリアガイダンスが加えられるなど、さらに組織的なキャリア教育が各大学に義務づけられるようになりますが、本学はこの



キャリアデザインにも先進的に取り組んできたといえます。昨年は学内にO-HARA山口大学就職支援施設を開設し、専門学校講師による資格取得対策講座が受講できるようになりました。国立大学では初の試みです。大学の授業の目的は資格取得ではありませんが、就職の際には、やはり資格を持っている

方が有利という現実がありますから、公務員や税理士、公認会計士その他の資格取得を目指す学生には、集中的・効率的に学べる専門の場を与えよう、というものです。

## 「山口大学で過ごせて良かった」と言われる大学に

山口大学には、学ぶ環境とそのキャリアを生かしていく支援体制が十分に整っています。保護者の方々には「安心してお子さんを任せてください」と申し

上げたい。ただし、甘やかすつもりはありません。時代の変化には目を見張るものがありますが人生の本質に変わらないので、学生には、こつこつと学んで成果を得ること、そして、人によって生かされていることへの感謝を教えたいたと考えています。静かで自然豊かな山口、そして美しいキャンパスは日本一と自負しています。山口大学はここで「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を目指し、長州ファイブの精神を受け継ぐ、たくましくチャレンジ精神旺盛な人材を育成していきます。



### Profile

山口大学長

**丸本 卓哉** Marumoto Takuya

1967年九州大学農学部農芸化学科卒業。農学博士。山口大学助手、助教授、教授を経て2004年に理事・副学長、2006年に学長に就任、2010年、再選。趣味は武道(空手7段、居合道4段)、映画観賞。

国立大学  
では初!

## 山口大学の特色ある取組

山口大学では、就職支援・キャリア形成支援の特徴的取組として①組織的活動②教育連携③相談重視の3点が上げられます。入学から卒業まで学生をトータルに支援する大学教育機構が中心となり、各学部・研究科と連携して全学的に支援活動を展開。大学教育機構の専任教員が授業を通じて学生のキャリア形成に積極的に取り組み、一人ひとりの学生を支援するための個別相談を大切にしています。

## O-HARA山口大学就職支援施設

吉田キャンパス内に学生の就職支援事業として、大原学園グループと連携して誕生した就職支援施設。国立大学では初の試みで、就職試験対策講座や資格取得講座を開設。公務員試験や高度な資格試験にチャレンジできる学習環境が整備されています。施設内には都市部で行われている授業をパソコンで受講できるVOD(ビデオ・オン・デマンド)室も完備され、自分で授業のスケジュールを組めるので、無理なく受講することができます。



# Talk about campus life

ここが山大の魅力

共通教育の授業をのぞいてみよう！

共通教育を学ぶことにより、いろんな学部の多彩な専門分野を研究している教員と出会い、幅広い分野の教養を身につけることができます。ここでは、学生に人気のある授業や、山大ならではの授業の一部を紹介しましょう。



## 知の広場－人と学問－

担当／丸本学長他



### 好奇心や探求心が刺激される。

本学の基本理念が科目名になっていて、前期はテーマごとに学長、副学長、学部長等が担当し、入学したばかりの学生が、本学や各学部の設立、発展の経緯、現状、また学問分野の概要を知ることで、本学を深く理解し、本学の学生としての自覚を持つようになることに重点を置いています。後期は外部の有識者による講義が行われ、2年生以上も受講でき、社会や人間についての問題意識を持ち、目的を持って大学生活を送れるようになることに重点を置いています。



### 学生のこえ

*student's voice*

- 幅広い分野にふれることができ、さまざまな経験や考えを持たれた多くの先生の話をきくことができます。(人文学部 1年生)
- 受講がどうしても自分の興味のある授業に偏りがちなので、総合教養として知識見聞を広げるためにこの授業を選びました。(人文学部 1年生)
- 先輩に人気のある授業として勧められ受講しました。初回の授業では学生が入りきれないほどで先輩のいうとおりでした。(工学部 1年生)



## TOEIC準備

担当／鶴川啓信先生他



### 全国の大学では類を見ない授業です。

英語のコミュニケーション能力を高めるために、TOEICテストの導入による8週間のクオータ制授業です。1年生は全員がこの授業を受講し、TOEICの意義を知り、その学習法と英語学習習慣を身につけます。統一の教科書により全てのクラスが同一の内容と進度を保って実施され、TOEICテストのスコアに応じて受講コースが決まります。全ての学生が卒業時に400点に到達することが目標になっています。



### 学生のこえ

*student's voice*

- 過去にTOEICを受験しましたが、自分1人では十分な勉強ができなかつたり、モチベーションが保てなかつたりしました。でもこの授業では、そのどちらもカバーしてくれるんで、英語能力がついてきます。(人文学部 1年生)
- 毎週ミニテストの宿題と毎日1時間のWeb課題が出て、大変忙しい授業ですが、英語の実践的コミュニケーション能力をつける良い時間だと思います。(工学部 1年生)
- 大学受験が終わって気が抜けていたので、英語を難しく感じましたが、授業での先生の説明がとても分かりやすく学びやすいです。(人文学部 1年生)



## キャリアと就職

担当／平尾元彦先生



### 大学でしっかり学んで社会で活躍してほしい。

働くこと、会社のこと、世の中のこと…。いろんな学部の学生がこの共通教育で一緒に学びます。講義で話を聞くだけでなく、働く人にインタビューしたり、本やネットで働く人の想いを調べたり、社会人基礎力を高めるためのマニフェストを書いて実行したりと、課題レポートにも取り組みながら一人ひとりのキャリアの力を高めていきます。



### 学生のこえ

*student's voice*

- 今まで全く就活に関する知識がなかったけど、先生の分かりやすい指導を受け、少しずつ知識が身についてきました。(経済学部 3年生)
- 就職氷河期と呼ばれるこの時代に授業の一環として就活を考える場が設けられているのはうれしいです。多くの資料や先輩の体験談が役に立ちます。(経済学部 3年生)
- 将来自分は何をしたいのか、どうなってみたいのか、またそのためには、まず何を知り、何をしなければならないのかを考える良いチャンスになります。(教育学部 3年生)



## 歴史の中の動物

担当／田浦保穂先生



### 人と動物との歴史的関わり合いを理解するために

人の生活環境の急変に伴い、人と動物の関係・絆(Human Animal Bond<HAB>)も多様化し、犬猫は伴侶動物へと立場が好転しましたが、牛豚等の産業動物は食用のままであります。動物観、変遷等、人の歴史の中のHABを考えようという着想で、歴史の中で育まれた特殊な関係(寄生虫、外来種問題、自然環境等)、および馬・鯨・象・犬・猫など身近な動物と人との関係、さらに産業動物の管理・生産等について、環境および動物の虐待・愛護の歴史との観点から考察します。



#### 学生のこえ

*student's voice*

- 売っている魚に寄生しているかもしれない寄生虫に関する話など、実生活に役に立つ知識を得ることができ、常に新しい発見がありそうです。(理学部 1年生)
- 理系の授業かと身構えていたけれど、「歴史」という名がついていて勉強しやすいかなと感じました。新しい発見に出会えることを期待しています。(人文学部 1年生)
- 人間と動物の関わりの強さを、改めて考え直したいと思います。(理学部 1年生)



## 化学実験A

担当／村上良子先生他



### 実験操作の意味や化学の考え方について、報告書としてカタチにします。

理系基礎実験の一つで、理学部・農学部の1年生および2年生のための選択必修科目です。実験では、輝く結晶が雪のようにひらひらと降ってきたり、無色透明の溶液が突然赤くなったり、時には青くなったり…。試験管やビーカーの中で多種多様な化学反応が繰り広げられます。実験の感動とともに、レポートや課題で確かな実力を身につけていきます。



#### 学生のこえ

*student's voice*

- 器具の使い方からレポートの書き方まで、先生が親身になって教えてくれます。3・4年生になれば自分自身が研究を行う上で、これらのスキルが役に立ってくると思います。(農学部 2年生)
- 毎回実験の前に手順をまとめて臨みますが、実験後にフローチャート式でしっかりとレポートを整理するので、レポート作成能力が高まっていくのがわかります。(匿名希望)



## Japanese Economics and Culture

担当／武本Timothy先生他



### 日本の経済や文化の特徴を分かりやすく英語で

経済学部の教員11人によるオムニバス形式の授業で、各自の専門分野の話題などについて日本の経済や文化の特徴を、スライドを使いながら、英語で分かりやすく説明します。また、学生同士および学生・教員間の対話・質疑応答の時間を設けます。留学生にとって専門性の高い内容の授業を英語で聞けるチャンスです。また、英語が母国語ではない学生にとっては英語能力を身に付けることができる場になります。



#### 学生のこえ

*student's voice*

- 授業名と、英語で授業が行われるというところに魅力を感じ受講しました。「日本」という国を経済と文化という側面から学ぶことで、新たな発見があり、将来の自分にきっと役立つだろうと思います。(匿名希望)
- 多くの留学生が受講していて、様々な立場から日本を見た意見を聞くことができます。また、自分の意見を積極的に述べようとする姿勢は、とても良い刺激になっています。(教育学部 1年生)



## 生命倫理学

担当／谷田憲俊先生



### 多数意見も少数意見も尊重される道筋を創る

「いのち」に関する全てが生命倫理学の対象となります。医療に限ってみても多くの課題があり、各人の異なる価値観ゆえに一致した見解は得られないことが多いです。そこで一致を求めるより、異なる価値観を自分の価値観を高める糧にするように発想を転換。そうする中で、多数意見も少数意見も尊重される道筋を創るのが生命倫理の術です。授業では折々に倫理的課題へのレポートを求め、その結果を基にした討論を交えながら進めています。



#### 学生のこえ

*student's voice*

- 先生の講義を聴いていく中で、こうした考え方もあるのだと気付くことで、自分自身の心を豊かなものにできるのだと実感しました。(理学部 1年生)
- 先生の話す早さが程良く、分かりやすく、内容を咀嚼する余裕があります。(医学部 1年生)



001

## 気の合う友人たちとの食事やおしゃべりが楽しい!

人文学部人文社会学科1年 溝口 明音(大分県出身)

大学の授業では課題が出ることが多く、締切り前はいつも苦労しています。下宿が近いので、空き時間ができると家に帰って勉強や家事をします。大学の図書館は蔵書が多く環境が整っているので、ここでも自習をします。お昼は主に学食を利用。気の合う友人と一緒にご飯を食べながらおしゃべりができるので、学食は学内でもお気に入りの場所の1つです。アルバイトをしていないため、帰宅後は自由時間がたっぷり。家事や勉強、趣味の時間にあてたり、友人と食事に出かけたりしています。山口はとてもどこかで過ごしやすく、



できるので、学食は学内でもお気に入りの場所の1つです。アルバイトをしていないため、帰宅後は自由時間がたっぷり。家事や勉強、趣味の時間にあてたり、友人と食事に出かけたりしています。山口はとてもどこかで過ごしやすく、



大学には気の合う友人も多いので毎日がとても楽しいです。今興味があるのは「節約」。下宿生活で経験を積みながら少しずつ将来設計をしていきたいです。

TIME TABLE >>



002

## サークル活動を楽しみながら夢に向かって学んでいます

教育学部情報科学教育課程数理情報コース1年 橋口 浩太(宮崎県出身)

高校時代と比べ数学の内容が一気に難しくなり少し苦労していますが、友達と協力しあったり、先生に質問をしたりして勉強しています。サークルは、写真部、山岳部、メディエーター(ボランティアサークル)に所属。自分で見つけた好きな物や風景を写真に撮って見せあったり、休日に合宿や山登りをしたり

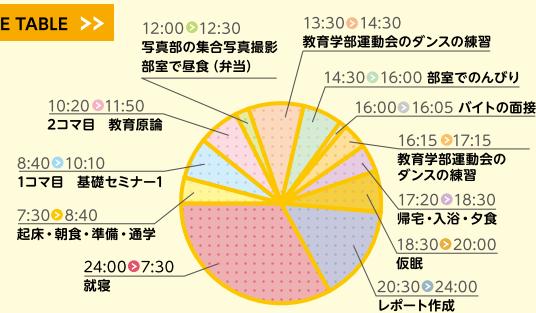


して楽しみながらいろいろなことを身に付けています。週に2日アルバイトもしており、勉強、部活、アルバイト、友達との付き合いなど、毎日がとても充実しています。宮崎出身で、山口にはまだ知人が少ないため、すべてを自分で



しないといけない一人暮らしは何かと大変ですが、自由に時間を使える点が気に入っています。地元宮崎で中学校の数学教員になるために勉強に励む毎日です。

TIME TABLE >>



003

## 大学生活での出会いから友達の輪が広がっています

理学部生物・化学科1年 松山 真未子(長崎県出身)

一人暮らしを始めて料理に目覚めました。寮生活なので寮の食事も利用しますが、自分でもいろいろと作っています。大学のいいところは高校と違い長時間かけてじっくり実験が行える点。でも、1コマの授業時間が1時間半と高校の倍近くになり、集中力が続かないことも…。大学の図書館は夜遅くまで

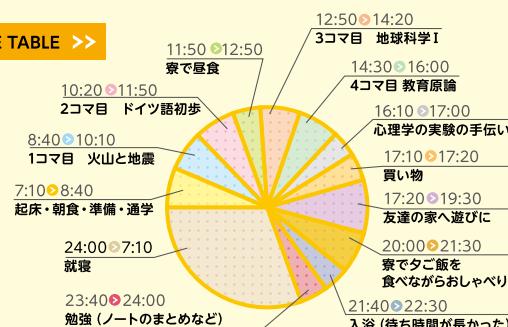


開いており、自習に最適です。少し離れていますが、大学の図書館には少ない小説が豊富な山口市立図書館も利用しています。サークルは邦楽部で、三弦を演奏しています。学部、寮、サークルを通じて友達がたくさんでき、



いろいろな友達とおしゃべりをする時間が楽しくて毎日がとても充実しています。専門分野の生物・化学をもっと深く学び、将来は製薬系の仕事に就きたいと思っています。

TIME TABLE >>

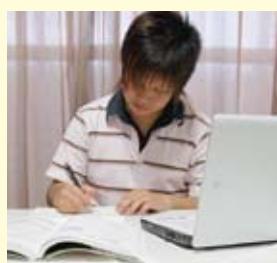


004

## 時間を自由に使える大学生活を謳歌しています

工学部知能情報工学科1年 吉岡 優一(山口県出身)

大学生になって感じたことは、レポートや宿題が思った以上に多く忙しいということ。課題、宿題、レポートなどに追われる毎の中、山大の広報学生スタッフとして活動し、また、オープンキャンパスの学生企画部分を企画・運営するCAMゼミや、ジブリ研究会など4つのサークルで活動しています。

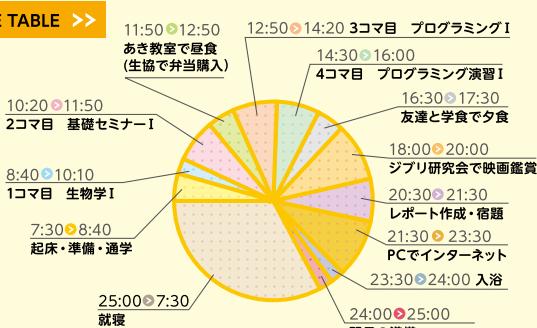


時間の使い方は自分次第なので、うまく使えば充実した毎日になります。規則正しい生活を心がけ、毎日同じ時刻に起床して生活が乱れないようにしています。大学内には図書館をはじめ勉強に役立つ施設や、コミュニケーション



ルームのような友達とおしゃべりして過ごせる場所がたくさんあり便利です。社会人として一人立ちする日のために、いろいろな人と関わって経験を積んでいきたいです。

TIME TABLE >>



## 君が主役！おもしろプロジェクト

1996年に当時の広中平祐学長の発案のもと始まった「おもしろプロジェクト」。学生の自主的・創造的企画に資金支援を行うこの制度に応募して、毎年多くの学生のさまざまな「夢」が実現しています。2010年度は29件の応募があり、バラエティに富んだ企画の中から次の17件の企画が採択されました。

Reチャリクル、科楽の楽しみを運ぶ～学生隊～、en-JoY、International Friendship Project、コード・オレンジ、慶南青年カレッジ2010、めだかの学校、ぼくらの野菜作り、RED Carを走らせよう、野生動物と出会おう!、もっと角島の魅力を伝えよう!!、まちつく3D、ASCIPIって、何??、The Vapor Trail Freaks、山口観光らくらく検索、ホタルプロジェクト、WELCOME TO UBE!!

# クラブ・サークルには ステキな出会いがいっぱい

山口大学では体育系・文化系ともにサークル活動が盛ん。興味を持ったサークルで、気の合う仲間とふれあいながら、充実した時間を過ごすことができます。

## Club & Circle 01

### 日々の鍛錬で心と体を研ぎます 弓道部

部長／金石明久さん 部員数／50名 活動日／月・水・金・土曜日  
活動時間／17:00～20:00 (月・水・金) 9:00～ (土) 活動場所／山口大学弓道場

団体練習や個人練習の他、合宿などでの強化練習を行っています。合宿では和気あいあいとした雰囲気の中で、仲間同士の親睦を図ることができます。活動を通じて各自の技を高めることはもちろん、礼儀正しさや言葉遣いも磨かれます。現在は、中四国学生弓道選手権大会優勝を目指して頑張っています。



## Club & Circle 02

### みんなでひとつの音楽を作る喜びがいっぱい 吹奏楽部

部長／田村早紀さん 部員数／175名 活動日／月・水・金・土曜日 (他の日は自主練)  
活動時間／18:00～20:00 (月・水・金) 13:00～16:00 (土) 活動場所／文化会BOX周辺

数ある山大の部活の中でも有名な吹奏楽部。創部からわずか17年で全国大会銀賞という輝かしい成績を残しました。人数が多いため、定期演奏会でステージに上がり、全員で演奏したときには、凄い迫力！たくさんの人と友達になって、時間をかけてひとつの音楽を作り上げていくことが、大所帯である吹奏楽部ならではの魅力です。今後も地域の方々との交流を深めながら、3年連続全国大会での上位入賞を目指して活動を続けます。



## Club & Circle 03

### 個性的なメンバーが熱い夏を盛り上げる CAMゼミ

リーダー／池田沙紀さん 実行委員長／小川智代さん (吉田キャンパス)  
部員数／30名

高校生や保護者の方に、大学生活の魅力を伝えるオープンキャンパス。この日に向けてイベントの企画・準備をし実行するのがCAMゼミです。イベントの目玉として毎年好評なのは温泉を使用した「足湯」。他にも学生が先生役となる模擬授業や、サークルの紹介、キャンパスツアーなど盛りだくさんです。今年も参加者の方々に楽しく1日を過ごしてもらうために、学生ボランティアスタッフと力を合わせて準備をしています。



## 学生寮は大学のオアシス！

キャンパスに近く、寄宿料もリーズナブルな学生寮は、大学生活のオアシス。山口大学には山口市の吉田キャンパスに吉田寮(男子)と楓野寮(女子)が、宇部市の常盤キャンパスに常盤寮(男子・女子)があり、多くの学生の大学生活を支えています。2010年3月には各部屋にバス、トイレ、ミニキッチンを完備したワンルーム型の吉田寮2号棟が吉田キャンパスに誕生し、寮生活がますます快適になりました。現

在、老朽化した吉田寮1号棟の改修が進行中。  
暮らしやすく、経済面での支援もしっかりとした  
学生寮なら、一人暮らしも安心。  
ぜひ利用してください。



▲吉田寮2号棟

## Club & Circle 04

### 踊りを通じて人々の心をつなぐ よさこいやっさん!!

部長／丸山 輝さん 部員数／約90名 活動日／月・木曜日  
活動時間／19:00～21:00 活動場所／山口大学附属特別支援学校体育館

山口県内を中心に各地のお祭りに参加して、「よさこい」を披露しています。よさこいを通して心を踊らせ、観客・メンバーが感動を共有できるのが何よりの喜びです。今年の4月に行われた川棚温泉祭りでは、見事大賞をいただき、皆で抱き合って喜びを分かち合ったばかり。10月2日には、「わん!!～学生と地域の人々を繋ぐお祭り～」を「よさこいやっさん!!」主催で開催します。こうした活動で地域との交流に貢献していきたいと思います。



## Club & Circle 05

### 日常生活では味わえない貴重な体験 洞穴研究会

部長／宮岡恒平さん 部員数／13名 活動日／月・水・金曜日  
活動時間／18:00～(月・金) 16:30～(水) 活動場所／通常はサークル棟、洞窟に入る時は秋吉台

洞窟の中に入り探検や測量を行っています。洞窟内では後戻りができず、出口に向かって何時間もほふく前進するようなことも…。そんな過酷な状況に耐える精神や体力を身に付けるために、普段から筋トレは欠かせません。でも、普通では入ることのできない場所に入り、普通では見られないものを見て触ることができるのが、このサークルの醍醐味。安全に気を配りながら各地の洞窟調査等に挑戦していきます。



## Club & Circle 06

### 朝日を浴びて馬とふれあう健康的な毎日 馬術部

部長／菱井順也さん 部員数／21名 活動日／毎日  
活動時間／5:30～ 活動場所／山口大学内馬場

早朝から緑に包まれた馬場で、馬と一緒に運動したり障害を飛んだりしています。互いに信頼し合える仲になれるように、愛情を持って馬に接し、手入れや健康管理を行っています。活動開始時間が早いため規則正しい生活ができます。部員同士の親睦を図るイベントも盛りだくさん。個性的な部員や馬と、家族のような絆を築くことができるサークルです。夏季中国・四国馬術大会では総合4位でしたが、次は総合優勝を目指します。



## 留学制度を活用しよう!

山口大学は、中国の山東大学、アメリカのオクラホマ大学など11国・地域37大学等と大学間等交流協定を、13国・地域42大学等と学部間等交流協定を結んでいます。協定に基づいて1年間以内の留学をする学生は、休学することなく留学ができます。協定校に授業料を納める必要はありません、留学中に修得した単位を山口大学の単位として認定することもできます。夏休みや春休みには、約1ヵ月間の海外短期語学研修(英語、中国語、

ハングル)を実施。ホームステイなどを通じて語学力や国際感覚を磨くことができます。留学に必要な費用は、日本学生支援機構の留学生交流支援制度や山口大学日中學術交流基金などの各種奨学金制度で支援しています。こうした制度を活用して、視野や見聞を広めるために海外留学を体験しませんか。興味のある人は留学生センターや留学生支援室に相談してください。



留学生支援室

TEL083-933-5982

E-mail ga142@yamaguchi-u.ac.jp

# キャンパス 解体新書

# うれしい！楽しい！おいしい！ キャンパスの台所

山口大学の3つのキャンパスにある学食には、魅力的なメニューがいっぱい。  
学生たちの心と体を満たしてくれる人気メニューBEST3を紹介します。

旬の食材を使った週ごとのフェアもあるよ！

## 第1学生食堂ボーノ(吉田キャンパス)

ボーノのメニューは、色で栄養素、絵でアレルギーや肉の種類などを表示して、栄養バランスのとれた食事ができるよう工夫されています。カロリーが気になるアナタも安心ですよ！

テラスや芝生で  
食べるのもいいかも！?



(左から) 前田 梨乃 (人文学部1年)、  
黒江 那津子 (人文学部2年)



また、旬の素材を美味しい料理で楽しめるフェアを随時開催。山口にいながらにして、各地の料理が堪能できるなんてシアワセ♡



白身魚フライの卵とじ  
¥199  
トロッとした卵あんが、プリッとした白身魚フライを引き立てています。



バジルチーズチキン  
¥294  
バジルの香りとチーズが絶妙。  
ボリューム満点です。

### 鶏ポン唐揚げ ¥294

鶏のから揚げに大根おろしをのせ、ポン酢をかけたあっさりしたメニューです。

人気メニュー  
**1位**



■ 8:00～20:00(月～金曜日)、  
10:00～14:00(土曜日)  
※長期休業中は縮小営業となります。

使えます!  
ミールカード

ジャンボチキンカツ ¥300  
見ての通り！お皿いっぱいのジャンボサイズのチキンカツ。食べごたえあります。



麺定食(日替わり) ¥430  
麺を食べるとご飯ものも欲しくなります。  
日替わりで付くご飯ものでお腹いっぱい！

人気メニュー  
**3位**



バイキングでお腹いっぱいに！

## 第2学生食堂きらら(吉田キャンパス)

広くて開放感があり、学生に人気のきらら！ココの特徴は何といっても、バイキング。パンやデザートの種類も豊富お肉類、野菜類などいろいろ。すべて

手作りなので、いつもできたての味しさを味わえますよ。



■ 8:00～19:30(月～金曜日)  
※長期休業中は縮小営業となります。

豊富なメニューが  
アナタを  
待っています！

アットホームな学食

## 医心館カフェテリア(小串キャンパス)

医学部にある医心館。他のキャンパスに比べ利用する学生が少ないせいか小さめではありますが、家庭的な雰囲気のある学食です。料理をつくってくれるおば



ちゃんたちは、母親のように接してくれるの  
で、家族というような気分で食事ができ、くつ  
ろげます。

入江 貴博 (工学部2年)

家庭的な雰囲気で、  
くつろげます。



### 鶏ポン唐揚げ ¥294

下味がついた鶏肉を外はカリッと、中はジューシーに揚げた女性にも大人気のメニューです。

人気メニュー  
**1位**



### カツカレー ¥409

男子学生に人気。サクッとしたカツ  
にスパイスのきいた野菜カレーが  
マッチした一品です。



### ささみチーズフライ ¥273

ささみにチーズを挟みフライに。上にか  
かつたタルタルソースとの相性は抜群！

■ 8:00～19:30(月～金曜日)  
※長期休業中は縮小営業となります。

使えます!  
ミールカード

広報学生スタッフ「YU-PRSS」(ユープラス)が  
学食の人気メニューをご紹介しましょう。

ガツツリ食べるならやっぱりコレ!

## 学生食堂(常盤キャンパス)

男子が多い工学部。ベスト3からも分かれるよう、ボリュームのあるもの、ライスはLが人気のようです。

でも、栄養が偏りがちなので、もう少し



バランス良く野菜類も食べてほしいと、店員さんたちは心配してくれていますよ。



鶏ポン唐揚げ ¥294

山大生なら一度は食べている?  
店員さん曰く、  
コレしか食べない人もいるらしい…。



使えます!  
ミールカード

営業時間  
8:00~20:30(月~金曜日)、  
11:00~14:00(土曜日)  
※長期休業中は縮小営業となります。

食堂と同じ棟に喫茶店や  
売店もあり便利です。



国本 亮 (工学部2年)



ミールカードって?  
What's meal card?

山口大学生協が運営する学食で利用できるプリペイドカード。1日1,000円までの食事ができます。新入生のみ申込可能で、料金は年間一括で前払い。親御さんに食事の履歴を送ることも可能なので、帰省のたびに「あんた、ちゃんと食べてるの?」って聞かれる心配なし!

こんなのが  
あつたんだ!!

## ご存知ですか?

YAMAGUCHI UNIV. ORIGINAL GOODS

## 山口大学オリジナルグッズのご紹介



「山口大学オリジナルグッズ」が学内で販売されているをご存知ですか。ノート、色紙、クリアフォルダ、ペーパーフォルダ、マウスパッド、ペーパーウェイトやタオルなどの文具や雑貨をはじめ、日本酒やまんじゅうなどが、

### ○ 山口大学まんじゅう

おもしろプロジェクト2006で学生たちが企画。まんじゅうの製造会社、パッケージの印刷会社探しのために奔走し、一つひとつ問題をクリアしながらコンセプトを固めて完成させたまんじゅうには、学生たちの熱い思いが込められています。レモン風味の皮と紅茶風味の餡が生み出す和洋折衷の味わいが特徴です。

6個入り 1,150円(税込)



山口大学のPRに一役買っています。

これらグッズの中から、農学部で栽培した酒米を使用した日本酒と、学生がおもしろプロジェクトで完成させたまんじゅうの2つを紹介します。

### ○ 純米大吟醸 長州学舎

2009年3月に販売を開始した、山口大学発の日本酒です。酒米には農学部附属農場で栽培した山口県オリジナルの酒米「西都の雫」を使用し、萩市の岩崎酒造で製造しています。淡麗辛口ですっきりとした味のお酒で、どなたでも気軽に楽しむことができます。ノスタルジックなデザインが郷愁を説いています。今年度は「純米大吟醸酒」に加えて「純米酒」を増産予定です。

4合 2,500円(税込)



### 購入できる場所

山口大学まんじゅう……共通教育棟売店、山口大学生活協同組合、農学部売店  
純米大吟醸 長州学舎……山口大学生活協同組合(各キャンパス)、教育学部売店で予約販売  
文具・雑貨………山口大学生活協同組合



おじゃました研究室は…

# 研究室訪問

## 「微生物の機能進化と環境適応」 藤島 政博 教授にお話をうかがいました！



理工学研究科(環境共生系学域 環境共生生物学分野) 藤島 政博 教授

### 微生物によって生態系を 守れるかもしれません

微生物における世界的水準の研究を目指している研究推進体です。微生物の研究者が多い山大らしく、研究推進体の中では歴史が古く、教員の人数も一番多い31人。大学院生や研究生も参加し、共同研究の促進による若手研究者の育成にも力を入れています。

「みんなでかなり厳しい議論を交わしますが、自分たちの身になります。大学の教授になって良かったと思うくらいアクティブでとても楽しい研究推進体ですよ」と、笑顔で語るのは推進体を束ねる藤島教授。

「私の研究室には、世界で一番多種類のゾウリムシといろんな特徴を持つ株(一細胞に由来する均一な細胞の集団)が保存され、国内外の研究者に提供しています。3年くらい前からは全国の中学校・高校にも教育用に無償提供しています」

藤島教授は、研究推進体の3本柱の1つである「微生

物の寄生・共生と環境適応」の分野に所属し、ゾウリムシの細胞の中に、他の細胞と一緒に住む細胞内共生の成立機構を研究しています。

「動物細胞であるミドリゾウリムシが、植物細胞を細胞内共生させると、光合成能力を獲得します。そうなると、彼らは日なたぼっこするだけで生存が可能になるんですね。この現象を解明すると、動物細胞が植物化する進化の過程が分かってきます。この研究分野では、私の研究室が一番進んでいると思います」

研究推進体では、人間に役立つような微生物を創り出したり、微生物によって生態系を修復させる試みなど、さまざまな研究を行っています。これからも微生物が秘めた可能性を求めて、藤島教授たちの探究は続きます。

「実験室では、細胞内共生で特殊能力を得たゾウリムシによって、生態系を修復できる可能性が示されました。微生物には、私たちの生活に役立つまだ知られていない機能があるはずです。SFのような話ですが、将来、私たちを含めた動物がミドリゾウリムシのように日光浴だけで暮らしていくようになるかもしれませんね」



ゾウリムシの細胞内共生について説明する藤島教授

教授と共に研究に励む大学院生たち

### プロジェクトの概要

ウィルス、細菌、原生生物などを使う研究者が、微生物の機能、寄生・共生、微生物による生態系の維持・修復などの研究を行っています。年1回開催する研究発表会には、県内の大学や企業などから150人以上が参加します。

## 山口大学研究推進体の研究室をご紹介します。

山口大学研究  
推進体とは…?

いくつかの領域にまたがる研究テーマに対して、各学部の教授や研究者が専門分野を持ち寄り、学部の壁を超えて取り組む研究グループです。平成16年度に創設、21年度に再編成。地域課題研究の推進拠点づくりや若手研究者の育成を目的とし、世界水準の研究をめざしています。

おじゅました研究室は…

## 「社会的時間と人間的時間の調和の研究」 辻 正二 教授 にお話をうかがいました！



人文学部(社会学講座) 辻 正二 教授

### 文理融合の角度からの時間 学の構築を目指しています

「時間論というものは以前から存在していました。哲学、物理学、社会学などさまざまな分野で時間的観点は必要とされ研究されてきました。しかし、これらを統合した学問分野はなく、広中平祐学長の時に文理融合型研究の試みとして時間学研究所が作られました。研究所の取り組みの一つがこの研究推進体です」そう語るのは時間学研究所所長で研究代表者の辻教授。

経済のグローバル化や科学技術の発達は、社会のあらゆるスピードを「高速化」し、人間の精神に深刻な影響を与えていると考えられています。研究所では、人間の生命的時間と社会的時間のズレ、またそのズレによって起こる人間の病理的課題を研究しています。

「19世紀までは汽車、車による『高速化』でしたが、現代はインターネットなどによってさらに『高速化』が進みました。人間の体内時計やリズムが、このスピードに

よって狂わされています。さまざまな世代の人が社会に適応できず、うつや自殺などの社会問題が起こっています。対処のためには、社会のスピードを緩やかにすることも選択肢の一つです。経済成長を求めるだけではなく、もっと冷静に客観的に現実を見る必要がありますね」

年一回開催する「時間学セミナー」などの機会では、研究成果と共に、時間の「高速化」が及ぼす諸問題を解決するための「時間政策」を提言しています。

「労働時間と生活の調和についてワーク・ライフ・バランスという考え方がありますが、私たちは労働時間だけでなく祝日や昔からの風習など社会の中で動いている時間をもっと包括的に考える必要があると思っています。本来、日本人は暦やこういったイベントを大切にしてきました。これが時間と体内時計の調和に繋がるわけです。時間は有限ですが、使い方次第で平和や健康といった遠大なテーマを解決できる可能性があります」

日本唯一の時間に関する学際的な研究機関である時間学研究所は、「時間学」という新たな学問を生みだそうとしています。今後はアジアなどにもネットワークを広げて、国際的な研究拠点になることを目指しています。



講義で使用する  
時間学概論のテキスト



時間学研究所が発刊している  
機関誌

### プロジェクトの概要

現代社会における時間の「高速化」とそれによって引き起こされる人間の「適応問題」について研究しています。2000年に設置された時間学研究所を拠点に、全学部から集まった研究者が文理融合の「時間学」構築を目指しています。

# シゴトのコト OB & OG Voice 先輩に聞きました

研究に没頭し、仲間と  
ディスカッションする中から  
大切なことが見えてきました。

## Profile

### 仲行 あゆみさん

Nakayuki Ayumi

平成19年山口大学農学部生物機能科学科卒  
平成22年山口大学大学院農学研究科修了  
岡山県出身・鹿児島市在住

## MY JOB

### (株)新日本科学 安全性研究所研究3部

開発中の薬などを世の中に送り出すために必要なデータの一つとなる安全性薬理試験(薬の副作用を検討する試験)を担当し、「薬の副作用の特定」「薬の毒性の評価」「副作用などの機関の調査」などを行っています。

## 実験を繰り返す中で 「準備の大切さ」を学んだ

高校生の頃からバイオテクノロジーに興味があり、その分野でご活躍中の先生方がおられる山口大学でぜひ学びたい、と思って農学部生物機能科学科に入学しました。1年次の教養科目の勉強にはあまり身が入りませんでしたが、2年から専門科目でバイオテクノロジーの先端を学ぶようになって意欲がわき、同時に「教養科目で化学などをもっとしっかり勉強しておけばよかつたな」と反省もしました。4年生からは食品化学研究室に所属し、以後3年間は食品工学やタンパク質工学、遺伝子工学を深く学びました。スイッチが入ると納得いくまで突き進み、休日や夜中も研究室で実験を続けて「なぜ?なぜ?」と質問を繰り返し、先生や先輩、仲間を困らせたものです。そんな日々の中で学んだのは、準備の大切さ。行き当たりばったりの実験では効率が悪かったり、結果の再現性が取れないことが多いものです。まず仮説を立て、実験をスムーズに行うための準備を十

分に行い、出てきた結果を見て仮説と比べて考察する…という一連の流れの重要性を痛感しました。これは現在、動物を扱って仕事をしていく上でも非常に役立っています。また、物事を体系立てて論理的に考えていくことも、仕事を進め、コミュニケーションをとるために必要不可欠だと思います。

## 人とのつながりが 可能性の幅を広げる

学部で学んでいくうちにテーマが遺伝子工学に絞られ、「ここでもっと勉強して何か成果を残したい」と大学院へ進みました。大学院ではさらに実験・研究に励み、合間に仲間とよくディスカッションをしました。研究のことや悩み相談、時には全く関係ない話で笑い

合つたり、いろんな考えをもった人たちと本気でぶつかりあったものです。院生時代に得た知識や経験は、今の仕事にも生かされています。

もともと食品の安全性の評価や品質管理に興味があり、就職は食品業界を考えていましたが、研究室の先輩から「他の業界も考えてみれば?」とアドバイスをいただき、製薬関係の企業にも目を向けるようになりました。その結果、薬の安全試験を行っている今の会社と出会うことができたわけで、人とのつながりの大切さを改めて痛感しています。出会いは大切にしてほしいですね。また、山大で行っている研究は面白いものばかりなので、文系理系問わず学外に発表し、社会に還元してほしいと思っています。



安全性研究所の所長(後列左から2人目)と部署の先輩たちと一緒に。笑いの絶えない明るい職場です。

## 3年生で公認会計士試験合格、 在学中に学んだ事は全て 仕事に役立っています。

**Profile****大西 孝宜さん**

Onishi Takanori

平成21年山口大学経済学部卒  
光市出身・東京都在住**MY JOB****有限責任監査法人トーマツ東京事務所**

会計監査を行い、5～6社に関与しています。会社が作る財務諸表が正しいかチェックする業務を行っています。



### 大学生活と資格試験の 勉強を両立させて

商業高校在学中に公認会計士を志し、当時の担任の先生から「大学に通いながら公認会計士の勉強をするコースが開設される」と紹介されて、山口大学経済学部に推薦入試で入学しました。入学後はサークルなどには所属せず、公認会計士試験の合格を目指して勉強に集中しました。1年生の後期から職業会計人コースを選択し、受験対策を本格的に開始しましたが、試験勉強だけでなくゼミに参加できたことは良い経験になりました。ゼミはテーマから自分たちで考えて発表するスタイルで、先生にはどんどん疑問をぶつけ、さまざまな視点から会計について考えることができる貴重な場となりました。

大学生活の中心は公認会計士試験の勉強でしたから、3年生で合格したときは、とても嬉しかったです。4年間の思い出は試験勉強がほとんどで、一緒に勉強した受験仲間がたくさんできて、今でも交流があります。

公認会計士試験に合格すれば、一般

的には少数の監査法人のいずれかに就職しますので、一般企業への“就職活動”は考えてはいませんでした。ただ、在学中に合格できなかった場合には“就職活動”すなわち試験勉強からの撤退を決断しなければならなかったと思います。

### 勉強の価値を実感し、 就職後も学び続ける

現在の仕事はクライアントに会計などの知識を提供するのですが、今はまだその知識が足りず勉強の毎日です。各方面に気を遣い大変な仕事ですが、考えさせられることも多く、たくさんのことチャレンジできるやりがいのある仕事です。在学中の試験勉強やゼミなどで得た経験は仕事に直結してい

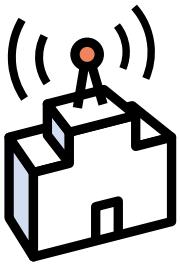
て、知識の不足が即パフォーマンスの低下に繋がります。後輩の皆さんには「大学時代はいろいろな過ごし方ができますが、勉強の重要さを一度考えてみてください」と伝えたいですね。

山口大学は、勉強に専念するのに適した環境だと思います。私はよく図書館に行っていましたが、大変静かで集中できましたし、書庫には専門的な名著が数多く眠っていて、非常に勉強になりました。山口大学経済学部は長い伝統があるので、経済・会計関係における古くも良い本がたくさん揃っています。

これからの山口大学は、他の大学との差別化を図るために個性・特色をより強く出していくべきだと思います。そのためには、私たちが自分の持ち場で一步ずつ実績を積み重ねていく以外ないと思っています。



2007年11月  
公認会計士合格祝賀会  
(左から2人目が大西さん)



NEWS & TOPICS

# こちら山大情報局

山大のコトがもっとわかる話題やニュースをお届けします。

NEWS & TOPICS 01

## 全国でも珍しい「山口大学図書館学生協働(LA)」

「山口大学図書館学生協働(LA)」とは、山大の図書館を拠点とする、有志の学生による活動です。本来利用者である学生が、LA (Library Assistant)として、利用者側の視点から図書館職員と一緒に利用者支援をすると共に、より利用しやすい図書館を目指して、図書館内でさまざまな活動を行っています。主な活動は、日常的な図書館のカウンター業務や、長期休暇中の蔵書点検、移動作業など。学生からの提案や主催で、破損してしまった本などを修理する講習会を開いたり、館内の分かりにくい表示を改善する活動も行っています。こういった活動が

行われているのは、  
全国的に見ても珍しいことです。

活動のコンセプト  
は「学生のキャリア  
アップ」。図書館職員



と一緒に働くことで、働くということは一体どういうことなのか、  
学生たちは日々学んでいます。

NEWS & TOPICS 02

## 第3回留学生就職支援フェスタ・イン・山口

6月11日、大学会館で、第3回留学生就職支援フェスタ・イン・山口を開催し、学内外から約70人の留学生が参加しました。丸本学長のあいさつから始まり、イベントの第1部で、宇部興産株式会社、東洋鋼板株式会社、パナソニック株式会社が会社概要、海外での事業展開、求める人材についてプレゼンテーションを行いました。第2部では、各ブースに分かれて参加留学生と企業の個別面談を実施。留学生からは、採用方法や研修期間、日本企業で働くメリット、デメリットなどについて、具体的な質問があがり、意欲の高さがうかがえました。

参加した留学生からは「実際に企業の方と話して、インターネットとはまた違った生の情報を得ることができた」といった感想が寄せられました。山口大学を卒業後、日本企業に就職し、グローバルに活躍する留学生が増えることが期待されています。



NEWS & TOPICS 03

## 平成21年度機関別認証評価・ MOT専門職大学院認証評価で適合判定!

山口大学は、平成21年度、(独)大学評価・学位授与機構が行っている「機関別認証評価」と、(財)大学基準協会が行っている「MOT専門職大学院認証評価」を受審し、それぞれ「大学評価基準を満たしている」と認定されました。

認証評価とは、法律に定められた評価で、各大学が、必ず受審しなければならない評価制度です。本学が、「大学評価基準を満たしている」と認定されたことにより、本学における教育研究活動が適切に行われていることや教育研究活動を支える施設・設備や経済的基盤が充実していることが、公的に認められました。

特に、TOEICを活用した教育方法が優れていることや、「山口大学おもしろプロジェクト」でのユニークな取り組み、MOTでの現場を重視した実践的な授業方式「応用・演習系科目」は、高く評価されました。評価結果は、HPで公開しています。



機関別認証評価のマーク



MOT専門職大学院認証評価のマーク

## 東アジア研究科・経済学研究科棟が完成

吉田キャンパスに東アジア研究科・経済学研究科棟が完成し、5月31日、丸本学長をはじめ学内関係者、大学院生代表が参加して、竣工記念式典を開催しました。

この研究棟は、東アジア研究科および経済学研究科の大学院生の研究スペースとして新しく建てられたものです。演習室やPC室などの研究施設に加え、省エネルギーに配慮した設備も整い、今後の東アジア研究と経済学研究をより発展させていくための重要な施設として期待されています。

式典では、丸本学長が「この素晴らしい研究棟で先生方や大学院生にいい研究をしてもらいたいです」と、完成を祝いあいさつをしました。また、東アジア研究科を代表して、大学院生の郭淑

齢(カク シュクレイ)さんが、「新しい研究棟でより一層勉学に励みたい」と意気込みを語りました。



## 農学部附属動物医療センター改修工事竣工記念式典の開催

6月1日、農学部附属動物医療センター改修工事竣工記念式典を開催しました。式に先立ち、大学関係者および来賓など約30人が、入院室や手術室などの最新設備を見学しました。その後、連合獣医学研究科棟に場所を移し、記念式典を行いました。式典では、丸本学長が「新しい動物医療センターの完成により、日本でトップクラスの技術を用いた治療や獣医学教育が提供できることを期待しています」とあいさつしました。山内農学部長は「今後も高度な医療を提供し、学生の教育にも尽力していきます」と獣医学への貢献と意欲を述べました。最後に、祝賀会が催され、記念式典は和やかな雰囲気の中、幕を閉じました。鹿児島大学との共同獣医学部設置の計画も進み、

今後、より充実・発展した獣医学の研究と教育を目指します。



## 纒纒厚教授の『田中義一 総力戦国家の先導者』と 『「日本は支那をみくびりたり」日中戦争とは何だったのか』

人文学部教授で歴史学を専門にしている纒纒厚教授の2冊の著書をご紹介します。1冊目は、『田中義一 総力戦国家の先導者』。この本では、「戦前期、日本が戦争への道を歩み出した分岐点はどこか?」という日本近現代史研究にとって極めて重要とされる課題に迫ります。太平洋戦争へとつながる中国との軍事衝突が起ったときに総理大臣だった田中義一を取り上げ、田中義一という軍人政治家を生み出した時代そのものを考える分析書となっています。

『「日本は支那をみくびりたり」日中戦争とは何だったのか』では、日本の戦争の敗北は、実は日中戦争から始まっていた、という見解を示します。正しい歴史認識や各国への理解は事実を

掘り起こし、確認を通して、客観的な歴史認識を得ることが必要であると訴えています。



纒纒厚著  
『田中義一 総力戦国家の先導者』  
(芙蓉書房出版、全348頁、2009年6月刊)

纒纒厚著  
『「日本は支那をみくびりたり」  
日中戦争とは何だったのか』  
(同時代社、全189頁、2009年7月刊)

## EVENT CALENDAR

イベントカレンダー（8月・9月）

8月	10日	火	進学説明会（大阪国際会議場、大阪）
	16日	月	進学説明会（広島国際会議場、広島）
	21日	土	進学説明会（福岡国際ホール、福岡）
	17日	火	AO入試出願受付（～19日）
	23日	月	私費外国人留学生入試（経済・工学部）出願受付（～27日）
	28日	土	農学部オープンセミナー2010 ～生きた細胞と細胞小器官（オルガネラ）を見る～
	30日	月	中国五大学学生競技大会夏季大会（硬式野球、～31日）
9月	4日	土	中国五大学学生競技大会夏季大会 (バレーボール・卓球・陸上競技（4日のみ）、～5日)
	13日	月	AO入試入学者選抜試験（～16日）
	29日	水	大学院秋季修了式・大学秋季卒業式
	30日	木	後期授業開始 後期履修登録期間（～10月13日）

### 広報委員会委員

- 西田 輝夫（副学長（総務企画担当）） ●木下 武志（副学長補佐） ●坪郷 英彦（人文学部） ●石井 由理（教育学部）
- 成富 敬（経済学部） ●木内 功（理学部） ●坂井田 功（医学部） ●清水 則一（工学部） ●阿座上 弘行（農学部）
- 何 晓毅（大学教育機構） ●近久 博志（産学公連携・イノベーション推進機構） ●小河原 加久治（大学情報機構）
- 長畠 実（エクステンションセンター長） ●藤井 大司郎（アドミッションセンター長） ●梅木 哲也（総合企画部広報チーム）

### 編集協力 広報学生スタッフYU-PRSS（ユープラス）

- 小枝 佑佳 ●繁富 志織 ●島津 梢 ●安成 啓佑 ●林田 久恵 ●原内 由佳 ●桐原 祐太 ●国本 亮
- 久保田 法彦 ●入江 貴博 ●佐々木 裕美 ●黒江 那津子 ●長岡 奈緒子 ●前田 梨乃 ●吉岡 優一
- 河島 あかね ●溝口 明音